

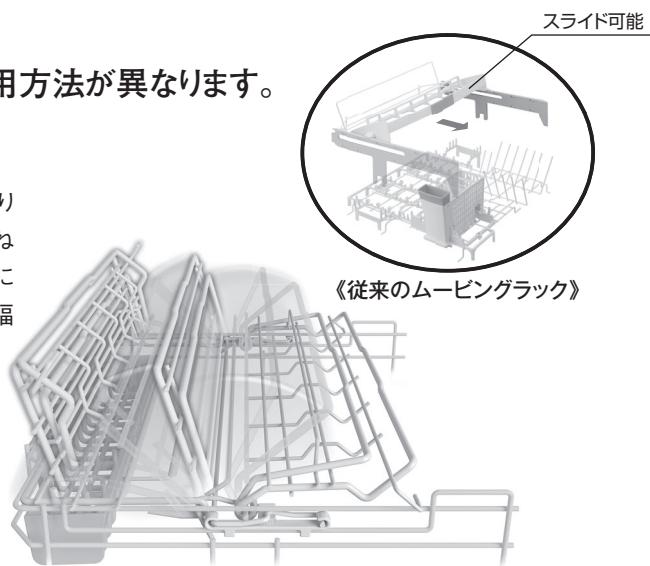
Q
14

ムービングラックとの違いはどこですか？

A

上カゴの形状や大きさ、材質、また使用方法が異なります。

ムービングラック（上カゴ）は、「スライド」と「はね上げ」の2通りの変化のみですが、ムービングラック プラスは「スライド」「はね上げ」に加え、洗う物の種類や量に合わせて、4つのスタイルに上カゴの形状自体を変えることができ、使い勝手の良さが大幅に高まりました。



Q
15

ムービングラック プラスはどのような使い方ができるのですか？

A

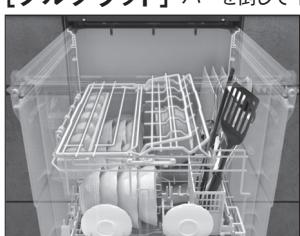
上カゴを4つの形に変化させることができ、セット性と収納性が大幅に向上したことです。

洗うものの種類や大きさ、量によって「フルフラット」「フラット」「スライド」「フルフラップ」の4つのスタイルの中から選んで、形を簡単に変えることができます。ムービングラック プラスは「ムービング」と「スライド」と「跳ね上げ」を組み合わせて、食器セッティングの自由度が広がりました。

[フルフラット] バーを倒して平らに。上カゴ全体を広く使える

こうすると早変わり！

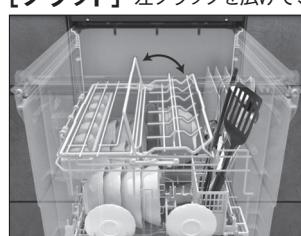
- ① ラック全体を右に動かす。
- ② 左フラップを少し持ち上げながら左に倒して広げる。
- ③ 中央のバーを倒す。



[フラット] 左フラップを広げて、もう1列並べられる

こうすると早変わり！

- ① ラック全体を右に動かす。
- ② 左フラップを少し持ち上げながら左に倒して広げる。
- ③ 中央のバーを起こす。



[スライド] 上カゴがヨコに動くからあとから追加がラク

こうすると早変わり！

- ① ラック全体を右に動かす。
- 右フラップの2列を使用します。
- 左フラップは、広げずに、中央部に向かって持ち上げ、折りたたまれた状態です。



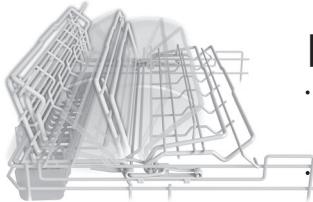
[フルフラップ] たたんで庫内の深さを最大限に活用

こうすると早変わり！

- ① 左・右のフラップをそれぞれ中央部に向かって持ち上げ、ラックを半分に折りたたむ。
- ② 折りたたんだラックを動かし、庫内の左端に寄せる。



知っトク！周辺情報



「ムービングラック プラス」でいっそう広がる おうちごはんの楽しみ方！



いそがしい毎日だからこそ、家で過ごす家族との時間を大切にしたいと考える人が増えています。また、「家飲み」という言葉も定着し、仲間と家でお酒を楽しむシーンも多くなりました。そんなひとときには欠かせないのが、手づくりの料理。今まで以上に大きなサイズやたくさんの量が洗える「ムービングラック プラス」が、みんなが笑顔になるおうちごはんを応援します！

休日ごはん

みんなで作って、楽しく美味しく♪

ハンバーグや餃子、生地から作るピザやパン、お菓子作り、手打ちうどんなど、みんなで作って家族のミニイベントに！



親世帯・子世帯で一緒に食べる♪

親子や3世代で集まる時には、準備しやすい鍋物や焼肉、手巻き寿司などで、ワイワイと！



行事食で思い出づくり♪

おせちに節分の巻き寿司、ひな祭りのちらし寿司、七夕のそうめんの他、お彼岸のおはぎ・ぼたもちなど。またハロウィンやクリスマスマニューやなど。

ムービングラック プラスならここが便利！

●大きな調理器具や食器がラクラク置ける！

大きなボウルや大鍋、オープンのトレイ、大皿や大きな鉢類なども洗えます！

※サイズや材質によっては洗えない場合があります。

ラックアレンジ
FULL FLAT
フルフラット
バーを倒して平らにし上
カゴ全体を広く使える。



つくりおき

浸透してきた新習慣

SNSでも話題のつくりおき。レシピ本も多数出版され、昔ながらの常備菜以外にも多彩なメニューが紹介されています。つくりおきは「栄養バランス」「時短」「節約」「ダイエット」などメリットが多く、今はや新習慣として浸透してきています！



多めに作って賢く保存！

大切なのは保存性。雑菌の繁殖を抑えるには水分を少なく仕上げることがポイント。保存容器の除菌も有効です。

ムービングラック プラスならここが便利！

●週末まとめづくりの洗い物もおまかせ！

たくさんの鍋や調理器具、保存容器もラクラクセット。「ストリーム除菌洗浄」で、除菌効果も期待できます。

ラックアレンジ
FULL FLAT
フルフラット
バーを倒して平らにし上
カゴ全体を広く使える。



毎日のお弁当

愛情に衛生対策もプラス！

幼稚園生や中高生から大人の方の分まで、日々のお弁当づくりは大変です！クラブ活動や塾などで1日に2つ必要なケースも！<効率よく、衛生的に>、無理せず続けたいですね。



ムービングラック プラスならここが便利！

●たくさんのお弁当箱もピッカピカ！

お弁当箱やおかず用のシリコンカップはその日のうちに、キレイに洗ってしっかり乾燥。衛生面はもちろん、朝の段取りもバッチリです。

ラックアレンジ
FLAT
フラット
シリコンカップはちょこっとホルダーに。



ホームパーティ<料理編>

ここまで準備！

ゆっくり気ままに、招く側も招かれた側も、みんながリラックスできることがホームパーティの極意！



- ・取り皿やお箸、グラス類もセッティング。ビュッフェ形式で重ねておくのも!取り皿は多めに！
- ・始まる前に冷めてもOKなものは盛っておく。大皿に前菜、お寿司、フルーツ、大きめボウルにサラダなど。
- ・前菜などを種類多めに作りおきしておけば、安心！
- ・おでんなどの煮込料理なら前もって作れて、味もしみて食べ頃に！
- ・オープン料理なら簡単豪華。焼いている間に他のことができて便利！



ムービングラック プラスならここが便利！

●大きな調理器具+たくさんの食器もOK！

大鍋、グリル皿、オープンの天板、ボウル類などの調理器具に大皿、たくさんの取り皿もおまかせ！※サイズや材質によっては洗えない場合があります。

ラックアレンジ
FULL FLAT
フルフラット
バーを倒して平らにし上カゴ全体を広く使える。



ホームパーティ<お酒編>

こだわりのお酒が人気！

純米大吟醸などに代表される日本酒ブーム。各地の蔵元に注目が集まっています。焼酎もこだわりの本格焼酎のほか、甲類焼酎の生果汁サワーも大人気です。ワインも家で気軽に飲めるカジュアルなもの種類が増えています。



複数種類のお酒を楽しむ人が増えています！

乾杯酒に始まって、食事中、食後と、様々なお酒を楽しむ人が増えています。料理ごとに相性のよいお酒を合わせる、“ペアリング”にこだわる方も。

ここまで準備！

- ・お酒に合わせたグラスや酒器なら、より美味しく
- ・「食洗機で洗うから気軽に使って」もおもてなしの一つに！
- ・グラス類は途中で交換できるよう、多めに出しておくと便利
- ・親しい間柄のお客さんなら、お酒係をお願いしてもいいですね

ムービングラック プラスならここが便利！

●たくさんのグラスも、まとめておまかせ！

◆[フラット]にすると…

伏せ置きでグラスやカップ類などがたくさんセットできる！

◆[スライド]にすると…

グラスやカップ類をセットした上カゴをスライドさせ、できた隙間に背の高いポットも楽々セットできます。



Q
16

調理器具などをたくさん載せてても大丈夫？

A

上カゴの耐荷重量3kg以内であれば大丈夫です。

新しいスタイルの「フルフラット」はセットできる面積が広くなり、大きなお鍋などがセットしやすくなりましたが、上カゴ全体でセットする量は3kgまでにおさめてください。

極端に重い鍋類などで、3kgをオーバーすると、カゴの破損の恐れがありますのでご注意ください。



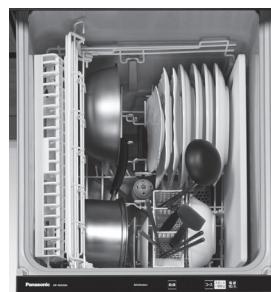
Q
17

上カゴを外して使ってもいいのですか？

A

上カゴを外してのご使用に問題はありませんが、できるだけ「フルフラップ」で上カゴを残してご使用いただくことをおすすめします。

上カゴはガイドレールと一体になっています。タンクにセットしてはじめて安定するもので、取り外して仮置きする場合不安定になり、破損の恐れや、ガイドレールが外れる恐れがあります。上カゴのユニットはできるだけ外さずにご使用ください。



Q
18

上カゴだけを使って運転してもいいのですか？

A

どのコースでも運転は可能です。

「フルフラット」にすると、上カゴのセット面積は大幅に広くなりますから食器が少量の場合は上カゴだけで収まることもあります。

但し、軽量で噴射で飛ばされる恐れがあるものは避けてください※。また、弁当箱などの軽いプラスチック製品をのせる場合は、必ずバーを立ててホールドしてください。

(少量のセットでも、各コースごとに消費する電気、水、ガス、洗剤量は基本的に変わりません。但し、標準コースでエコナビ運転した場合は電気と水の使用量は減ります。)

※9 Plus/K9/M9シリーズのディープタイプには小物類専用のちょこっとホルダーを搭載しています。

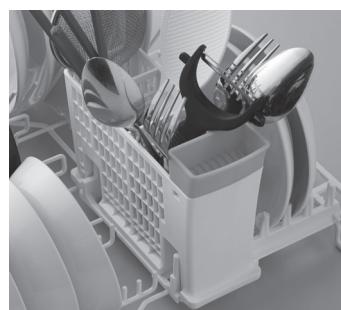


Q
19

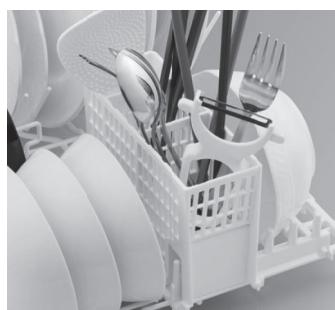
「小物入れ」は従来機種とどこが違うのですか？

A

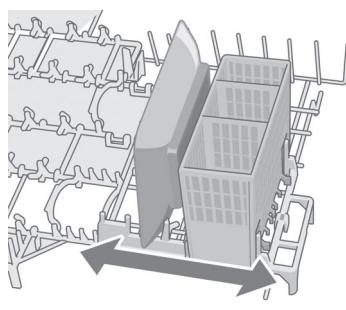
洗剤投入口がなくなり、その分間口が広くなりました。



〈K8/M8シリーズの小物入れ〉



〈9 Plus/K9/M9シリーズの小物入れ〉



〈左右にスライドが可能〉

※60M8シリーズの小物入れは従来容量の1.3倍大きになりました(NP-P60V1シリーズとの比較)が、スライドできません。

Q
20

P型ピンのメリットとは？

A

マルチピンに比べて、食器類のホールド性が優れています。

「マルチピン」は、食器の方向性を問わずにセットできるというメリットがありました。しかし、深くて丸い形状の食器や、縁の厚い食器などはセットしにくい場合もありました。

「P型ピン」は、ピン自体が細く、縁の部分に厚みを持った食器などでもしっかりとホールドすることができ、噴射が当たっても安定性があります。

